

| | | | | | |
|----|----|------|------|-----|------------|
| 地域 | 中国 | 事業分野 | 船舶製造 | 認定日 | 平成18年2月23日 |
|----|----|------|------|-----|------------|

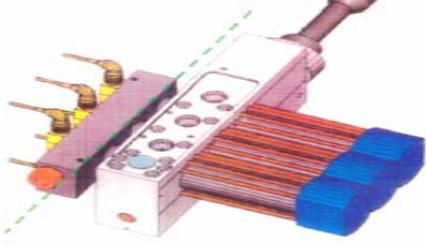
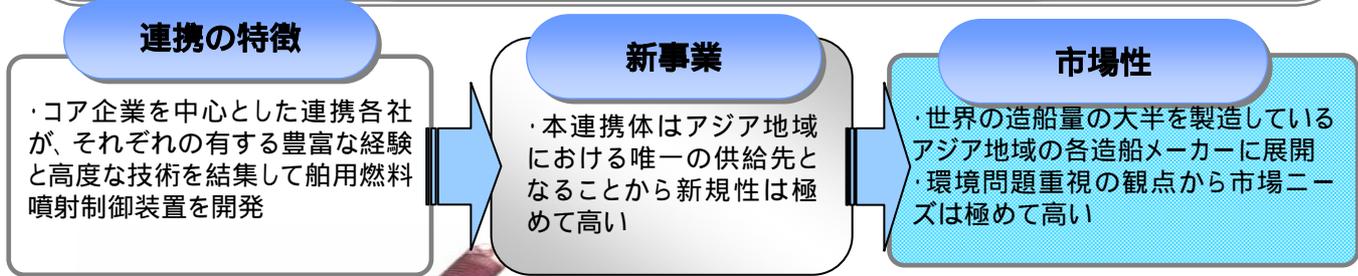
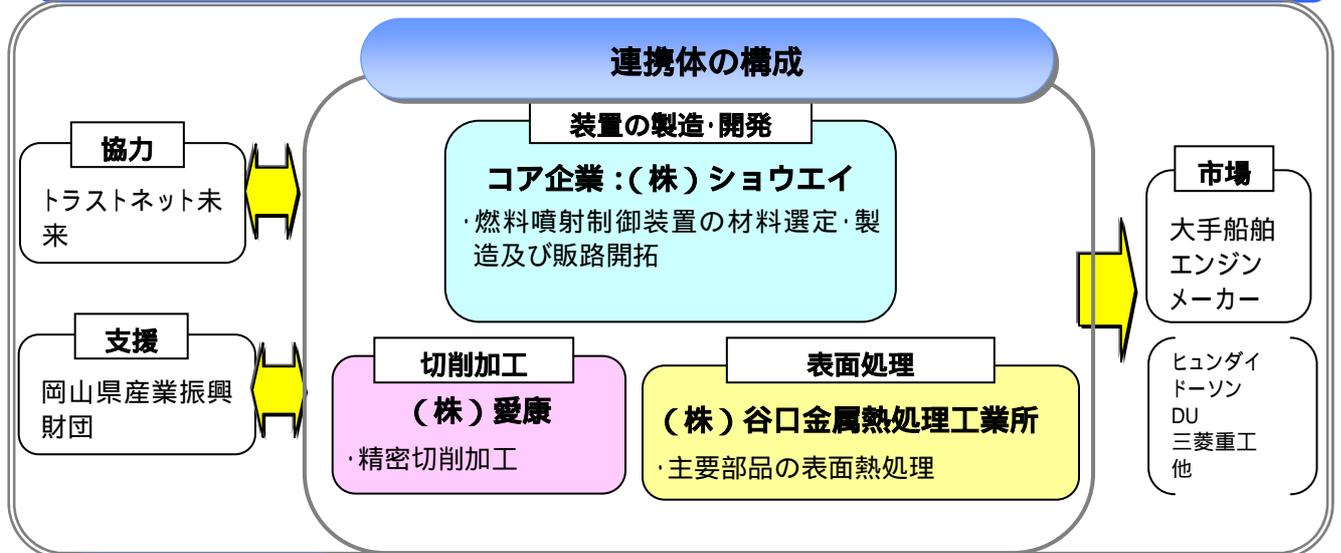
テーマ名：新しい船用電子制御コモンレール型ディーゼルエンジンの燃料噴射制御装置の製造・販売

事業計画の概要：

- ・近年、環境保全の観点から、船用ディーゼルエンジンの排気ガスに含まれるNOxなど大気汚染物質に対する低減ニーズが強まっている。
- ・このため、大気汚染物質の排出の低減と燃費の向上が図れる電子制御の燃料噴射装置を搭載したディーゼルエンジンへの移行が加速すると予想される。
- ・特に、コモンレール(注)型船用ディーゼルエンジンの燃料噴射制御装置には、最適な燃料噴射量を超高圧下においてリアルタイムに制御する機能が求められており、これに対応するには構成部品の材料選定や数μmレベルのランニングクリアランスを確保するための精密加工、熱処理、精密組立が要求されるなど課題が多い。
- ・本連携事業は、コア企業を中心とした連携各社が、それぞれが有する豊富な経験と高度な技術を結集し、コモンレール型船用ディーゼルエンジンの燃費の向上と排気ガス中の有害物質の低減が可能な燃料噴射制御装置の事業化を目指す。

(注)コモンレールとは、高圧化した燃料を蓄え、各シリンダに均一に供給するシステムであり、電子制御で燃料の噴射圧力、噴射時期、噴射量をきめ細かくコントロールすることにより理想的な燃焼を実現する。

コア企業：(株)ショウエイ(岡山県美作市：船用機関製造業)
連携企業等：(株)愛康、(株)谷口金属熱処理工業所



船用ディーゼルエンジンの燃料噴射制御装置

支援予定メニュー

- 事業化・市場化補助金
- 政府系金融機関(中小公庫)及び民間金融機関の融資
- 法務アドバイザー派遣